

先進事例

全国中央会では、中小企業や中小企業組合関係者が、新たな共同事業の実施や組織体制の見直し等を行う際の参考になるよう、都道府県中央会と連携し、毎年テーマを決めて共同事業等に先進的に取り組んでいる組合事例を収集している。昭和57年度より事業がスタートし、これまでに収録した組合事例は6,000組合を超えています。

毎年、詳細な調査・分析を行い、これをもとに組合事例のエッセンスを取りまとめ、報告書（先進組合事例抄録）及びホームページで公開しています。

【 組合間連携 】

やまなし販路開拓支援事業協同組合

— 口コミ記事で販路拡大!新たな顧客をネットでキャッチ —

口コミは販路開拓にあたって有効な手法である。この手法をプロのブロガーと提携しながら展開するよう当組合ではネット戦略を展開。ネット利用者目線からのアプローチとして期待大。

住 所	(〒409-3867) 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居 1666		
電 話 番 号	055-236-6111	U R L	http://yamanashihanro.info
設 立	平成23年1月	F A X 番 号	055-233-8300
組 織 形 態	異業種連携組合	出 資 金	1,600千円
主 な 業 種	異業種(専門サービス業等)	地 区	甲府市他4市1町1村
組合専従者	2人	組 合 員	17人

■背景と目的

インターネット上のホームページを活用した販路開拓は有効な方策として有力視されているものの、現実には大半が上手くいっていないのが現状である。有効な手段としてホームページの閲覧件数アップがあるが、検索件数アップを目的としたSEO対策は、その対費用効果から疑問の余地が大きく、単なるホームページのデザインや構成の変更では効果は期待できない。当組合が目指すところのインターネット上での情報発信の目的は、組合員の認知度アップと組合員への問合せ件数のアップであり、アクセス件数は少なくとも、受注などに直接繋がる閲覧者をいかに獲得するかをポイントに、ホームページの再構築を含むネット戦略を検討した。

■事業・活動の内容

当組合ではホームページよりもブログを使ったPRの方がネット上での集客効果が高い事に着目し、一方通行かつ単一の情報発信手段に頼るのではなく、複数のブログ開設(複数の県内ブロガーによる記事投稿)による情報発信に切り替えることで、記事をポータルサイトの上位に表示させ、各組合員の見込客が検索し閲覧しやすい状態を作り、組合員の認知度や問合せ件数アップへの貢献を試みている。消費者がインターネット検索で使う単語は多様化し、その単語の組合せ方も多様化している。それに合わせたブログ記事をプロのブロガーが作成し、検索エンジンなどで上位表示させ、その窓口が複数あることで、記事の露出度を上げていく。これは『購入または利用者の声』=口コミ記事をメインに打ち出したもので、その切り口はマーケットイン(市場ニーズ・検索者の立場)の発想による。

■成果・効果

インターネット上にホームページを持たない組合員への問合せが、ブログ記事を閲覧した利用者からあるなど、これまでネット環境に関係ないところで事業を行ってきた組合員の受注機会拡大に寄与している。また、組合員の事業内容もブログ記事として取り上げられてメディア(地方紙や地元ラジオ局等)からの取材率が上がっている事例もある。大手企業(株式会社オリエンタルランド)の受注に繋がった案件も出てきており、インターネット上での情報提供の有効性が組合員に浸透し、組合の求心力も高まりつつある。

